

ヨコハマ
SDGs
デザイン
センター



SDGs ライフデザインプロジェクト『SDGs ハウス』を提案 ～実際の住宅、家具や生活用品などを使って SDGs を体感！～

横浜市は「SDGs 未来都市・横浜」として、「環境を軸に、経済や文化・芸術による新たな価値・賑わいを創出し続ける都市の実現」をビジョンに掲げ、市民・企業等と連携した様々な取組を進めています。

このたび、ヨコハマ SDGs デザインセンター※（以下、デザインセンター）のコーディネートにより、株式会社アキュラホーム(本社：東京都新宿区、代表取締役社長：宮沢俊哉)と、イケア・ジャパン株式会社 IKEA 港北(本社：千葉県船橋市、代表取締役社長：ヘレン・フォン・ライス)が連携し、SDGs の 17 ゴールに貢献する住まいや暮らし方を、『SDGs ハウス』として横浜から発信します。

この取組を通して、市民の皆様は SDGs に貢献する住まいや暮らし方を体感していただき、SDGs への理解、行動実践を促すことで、「SDGs 未来都市・横浜」の実現を図っていきます。

※ ヨコハマ SDGs デザインセンター 

「SDGs 未来都市・横浜」の実現を目指し、環境・経済・社会的課題の統合的解決を図る、横浜型「大都市モデル」の創出に向け、多様な主体との連携によって自らも課題解決に取り組む中間支援組織

連携の経緯

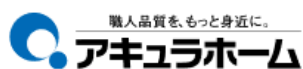
- デザインセンターでは、市民の皆様にもっと身近な「住まいや暮らし」をテーマに、ふさわしいビジョンや技術、知識を有する企業からの提案を募集していました。
- 株式会社アキュラホーム及びイケア・ジャパン株式会社 IKEA 港北がそれぞれ、SDGs に貢献できる取組（シーズ）を、デザインセンターにご提案いただきました。
- ご提案を受け、デザインセンターがマッチング、コーディネートを行い、「SDGs ライフデザインプロジェクト」として、このたびの連携が実現しました。

取組の概要 ～『SDGs ハウス』の展示～

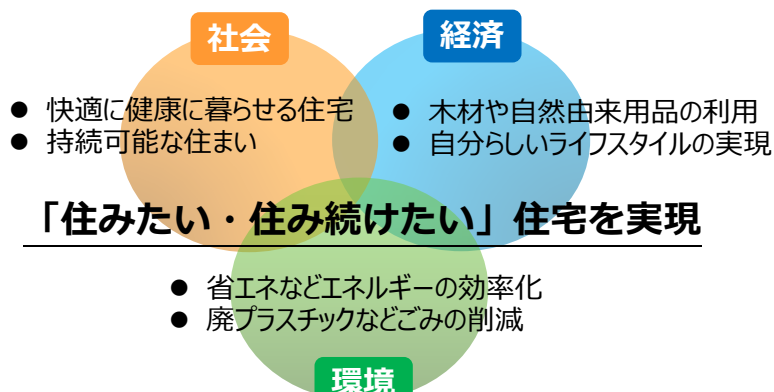
- 環境に配慮した材料を使った株式会社アキュラホームの木造住宅「キラクノイエ」がある住宅展示場と、健康的でサステナブルな家具や生活用品を提供するイケア・ジャパン株式会社の IKEA 港北が隣接していることから、両者が連携して『SDGs ハウス』の展示を行います。
- 「より健康に快適に暮らすことができる住宅の工夫」や、「ごみの削減やリサイクルがしやすくなる生活用品の使い方」など、1日の暮らしの中で、SDGs の全ての目標達成につながる仕掛けについて、実際の住宅、家具や生活用品などを使って体感できるようにします。

【展示期間】令和元年8月2日(金)～9月30日(月) 10:00～19:00 ※水曜定休日

【展示場所】アキュラホーム 港北展示場（横浜市都筑区川向町989 港北インター住宅公園内）



SDGs ライフデザインプロジェクト



SDGs ハウス



ライフスタイルにあわせて間取りやディスプレイを自由に変更



簡単に分別、リサイクルによりゴミの削減



保存・あたため・提供を同じ容器で節水、家事の時短に

SDGs の
17 のゴールを
体験



今後、『SDGs ハウス』での実績をふまえ、さらなる他企業との連携や新たな住宅地の開発などの中でSDGs の 17 ゴールに貢献する住まいや暮らし方を提案、発信していきます

お問合せ先

横浜市温暖化対策統括本部 SDGs 未来都市推進課長 高橋 知宏 Tel 045-671-3901
 株式会社 アキュラホーム 広報課 西口、山本 Tel 03-6302-5010 EMail: aqua_pr@aqura.co.jp
 イケア・ジャパン PR 事務局 (外部 PR 会社) (株) プラチナム 大津、達橋、旧杵、加藤
 Tel: 03-5572-7351 Email: pr_ikea@vectorinc.co.jp

関連イベント

- 【イ ベ ント】「やっぱり家の日」プレス発表会（報道関係者のみ対象）
 【日 時】令和元年8月1日(木) 11:00～13:40（10:30 受付開始）
 【場 所】IKEA 港北レストラン（横浜市都筑区折本町 201-1）
 【概 要】イケア・ジャパンの新カタログ・新コレクション・サービス展開やサステナブルな暮らし・SDGs ライフデザインプロジェクトの紹介、及び SDGs ハウスの見学会などを実施。
 ※詳細は別添資料を参照
 【取 材】下記問合せ先へご連絡をお願いします。
 【主催・問合せ先】イケア・ジャパン PR 事務局(外部 PR 会社 株式会社プラチナム)
 TEL:03-5572-7351 E-Mail:pr_ikea@vectorinc.co.jp

これまでの各社との取組

●株式会社アキュラホーム

デザインセンターが推奨する、「ウッドストロープロジェクト」において、G20 でも採用された木製ストローを開発。

連携した普及啓発を通じ、脱炭素化、海洋におけるプラスチックごみ問題、森林環境保全等の意識啓発に取り組みながら、山梨県道志村内の横浜市が保有する水源林の間伐材を原材料とするなど「ウッドストロー」の地産地消実現を目指す。

《主な取組》

- ・木製の未来プロジェクトとして間伐材でつくった学習机を小学校に寄贈
- ・横浜市内小学校で木育授業を実施
- ・みなとみらい Park Day Night にて
海洋問題、森林保全を考える“木のストローワークショップ”を実施
- ・ヨコハマ SDGs デザインセンターパートナーシップフォーラムにて木のストローを紹介



ウッドストロー



ワークショップの様子

●イケア・ジャパン株式会社 IKEA 港北

2015 年より横浜市と連携包括協定を締結し、持続可能な社会を目指した取組を推進。

《主な取組》

- ・横浜あかりプロジェクトによる LED 電球の寄贈、普及啓発
- ・横浜 IKEA 港北水素ステーションの設置
- ・地産地消の都筑野菜朝市の開催(IKEA 港北)
- ・病院（小児科）や児童福祉施設等への家具の寄贈 など



LED 照明の寄贈



都筑野菜朝市